

「伊方発電所第 3 号機 燃料集合体への付着物およびその通報遅れに係る対応について」  
用語集

- 支持格子  
燃料棒を束ねて保持するための格子状の構成部品であり、3号機の燃料集合体には9個の支持格子が取り付けられている
- 下部ノズル  
燃料集合体の下部にある構成部品であり、炉内で燃料集合体を位置決めするもの
- 上部ノズル押えばね  
燃料集合体の上部にある構成部品であり、炉内の上昇水流による燃料集合体の浮き上がりを防止するもの
- 炉心  
原子炉内部の燃料集合体を設置する部分
- 下部炉心構造物  
原子炉内部で炉心を支持する炉内構造物のうち、炉心の下部に設置されるもの
- 上部炉心構造物  
原子炉内部で炉心を支持する炉内構造物のうち、炉心の上部に設置されるもの
- 制御棒クラスタ案内管  
制御棒を上部で結合した制御棒クラスタが燃料集合体に挿入・引抜される際にガイドする装置。上部炉心構造物内に設置される。
- ハロゲン元素  
材料に割れや亀裂が生じる応力腐食割れを発生させる要因のひとつであり、塩素(Cl)やふっ素(F)等のことをいう。
- キャビティ除染作業  
原子炉上部のプールであるキャビティは定検作業時に1次冷却材系統の水で満たされるため、その水抜き後には、キャビティ内面の除染作業を実施している。

- 燃料取替クレーン  
キャビティ上部に設置され、燃料集合体の取出・装荷時に燃料集合体を吊り上げるクレーン。
- ポーラクレーン  
原子炉格納容器の上部に設置されているクレーン。
- 使用済燃料ピット  
照射済みの燃料集合体等を保管するプール。
- 使用済燃料ピットクレーン  
使用済燃料ピット上部に設置されているクレーン。
- 燃料取扱設備(取扱工具)  
燃料集合体や燃料集合体内挿物を取り扱うための工具
- 高燃焼度17A型燃料集合体  
燃焼度制限が55, 000MWd/tの3号機用三菱製燃料集合体
- 燃料取替用チャンネル  
原子炉周辺建屋に使用済燃料ピットと接して設置されている水路で、格納容器チャンネルと燃料移送管を通じて接続されている。
- 格納容器チャンネル  
原子炉格納容器内部にキャビティと接して設置されている水路で、燃料取替用チャンネルと燃料移送管を通じて接続されている。
- 燃料集合体ハンドリング  
検査や貯蔵位置変更のために、燃料集合体を取り扱うこと
- 1次冷却材系統  
原子炉容器を中心として蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器などで構成されており、これらが1次冷却材配管によって接続され、ループを形成している。
- 蒸気発生器渦流探傷検査  
蒸気発生器の伝熱管について、渦電流によって傷の有無など、健全性を確認する検査。
- オンオフ弁  
弁のうち、全開・全閉動作のみで中途開度による流量調整をしないもの。
- 原子炉容器供用期間中検査  
日本機械学会の規定等にしがたい原子炉容器の健全性を確認する検査。

- 安全注入系統(高圧・蓄圧)

事故等が発生した場合に、緊急に炉心にほう酸水を注水する系統で、高圧注入ポンプにより注水するものを高圧注入系、窒素で高圧に加圧された蓄圧タンクにより注水するものを蓄圧注入系と呼んでいる。
- 余熱除去系統

原子炉停止後に、1次冷却材系統の熱を除去し、温度を下げたり、事故等が発生した時に、ほう酸水を炉心に注入し、事故の拡大を防ぐなどの機能を持つ系統。
- 化学体積制御系統

1次冷却材系統に接続され、1次冷却材の浄化、ほう素濃度調整および充てん・抽出などの機能を持つ系統。
- 充てんポンプ

1次冷却材系統へほう酸水を注入したり、1次冷却材ポンプのシール部に封水を供給するためのポンプ。
- 充てんポンプ連続ベントライン

充てんポンプ入口に流入したガスを連続的に体積制御タンクへ排出するための配管。
- 原子炉容器仮蓋

定期検査中に、キャビティ満水状態で原子炉の水抜きを実施する場合に原子炉容器の上蓋に代えて使用する治具。
- HSD

高温停止状態(Hot Shut Down)の略。1次冷却材系統を 15.4MPa、286℃に保ち、核分裂反応していない状態。
- 再生熱交換器

化学体積制御系統に設置されている熱交換器で、充てん水と抽出水の熱交換を実施している。
- パイロットミラー

狭隘部等の目視確認時に使用する工具で、鏡の柄の部分が自由に曲げることが出来るもの。
- 1次冷却材の循環設備

1次冷却材系統参照。

- 原子炉停止設備  
事故時等に、制御棒を緊急に挿入するための設備。制御棒、制御棒駆動装置など。
- 非常用炉心冷却設備  
安全注入系統参照。
- 合いマーク  
近接または接している部品に連続したマーキングを施すもの。テープ養生に実施することで部分的な剥がれを確実に確認できると考えている。
- 不適合管理  
設備等に対する要求事項に適合しない状態が発生した場合、それを誤って使用しないよう識別し、原因・対策を調査検討し、継続的改善につなげる活動のこと。

以 上